

研究グループの大学院生募集案内

項目	内容
1 研究グループ名 (英文名)	比較地域経済研究グループ (Comparative Regional Economic Study Group)
2 教員氏名・所属	遠藤 聡 (講師・環境イノベーションマネジメント専攻)
3 研究概要	加熱するグローバル競争と知識経済化の進展する現代において、新たな経済発展の創出が各国の重要課題となっています。本グループでは、政治経済社会の基礎的な発展単位である地域経済の可能性に着目し、その動態と多様性を比較地域経済分析 (例、発展過程分析、計量経済分析、比較産業構造分析、比較地域制度分析) によって明らかにしながら、新しい経済政策を構想する研究に取り組んでいます。<関連する研究領域：比較制度分析、都市経済学、経済地理学、産業集積、産業クラスター、内発的発展論、地域イノベーションシステム、ソーシャルキャピタル、サステナビリティと地域経済、都市政策、等>
4 求める人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の政治経済学や各国の経済政策、地域経済研究の学問的到達点と切り結びながら、地域経済の実証研究を通じた新しい理論や政策の構想を重視します。従って、架空の抽象的地域経済を想定して数理モデル分析を行う一般的な地域経済学や、身近な地元経済を取り上げて歴史や構造を調査する地域論は乗り越えて行く対象です。 ・経済政策や地域・都市計画の現場に携わる方、研究者志望の方、社会科学の眼を養いたい民間企業・自治体・NPO 等への就職志望の方も歓迎します。
5 研究環境	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済学や経済地理学に加えて、これらの土台となる経済学や政治経済学の基礎的な知識の指導も行います。また、関連領域における古典や新刊の輪読会を演習や論文指導と並行して随時実施します。 ・国内外の地域経済研究グループ (例、日本地域経済学会、Regional Studies Association) との交流を重視しています。
6 多様な履修システム	<ul style="list-style-type: none"> ・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。 ・短縮修了：正規には修了に2年間(博士課程前期)もしくは3年間(同後期)かかりますが、それぞれ最短で1年間への短縮が可能です。 ・長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で4年間(博士課程前期)もしくは6年間(同後期)までの長期履修が認められます。
7 経済的支援	授業料免除、RA (リサーチ・アシスタント)、TA (ティーチング・アシスタント) の制度が充実しています。
8 募集スケジュール	第1次募集 (2013年10月入学及び2014年4月入学) <ul style="list-style-type: none"> ・出願期間：平成25年6月17日～6月20日 (書留郵便による郵送受付) 詳しい内容は下記の大学 Web ページを参照してください。 http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html
9 問い合わせ・連絡先	遠藤 聡 (講師) 電話: 045-339-3791, メール: a-endo@ynu.ac.jp